

## 熱帯性低気圧による暴風雨、高波への注意

令和7年2月10日(DPS 総25第5号)

在デンパサール日本国総領事館

●インドネシア気象庁(BMKG)は、2月9日から12日の期間、バリ州から東ヌサ・トゥンガラ州にかけての広い地域に熱帯性低気圧による暴風雨、高波に注意を呼びかけています。

●これまでも暴風雨による倒木、土砂崩れ、浸水、高波等により死者を含む被害が発生しています。また、海での活動には十分な注意をしてください。

1. インドネシア気象庁(BMKG)は、東ヌサ・トゥンガラ州の南側で発生した熱帯性低気圧(Tropical Cyclone)の影響により、2月9日から12日の期間、バリ州から東ヌサ・トゥンガラ州にかけての広い地域に大雨、25 ノット(秒速 13m)程度の暴風、3.5m 程度の高波が予想されるとして注意するように呼びかけています。
2. これまでも暴風雨による倒木、土砂崩れ、浸水、高波等による死傷者を含む被害が発生しています。
3. 今後も BMKG( <https://www.bmkg.go.id/> )等からの情報収集を行うと共に、安全対策に努めてください。

(了)